

機能性金属錯体シンポジウム

主催：熊本大学大学院自然科学研究科理学専攻化学講座

日時：2009年10月9日（金） 10：00～17：15

会場：熊本大学黒髪南地区 自然科学研究科研究棟 2F 会議室 A

会費：無料

プログラム

10：00-10：05 開会のあいさつ 松本尚英（熊大院自然・教授）

座長：松本尚英

10：05-10：15 浦上大輔（広大院理、熊大院自然・M2）

「高スピン鉄(III)錯体の光誘起スピン転移現象」

10：15-10：35 速水真也（熊大院自然・教授）

「柔軟性スピントロニクス錯体のユニークな磁気挙動」

10：35-10：45 小島由寛（広大院理、熊大院自然・M2）

「スピントロニクス錯体液晶の強誘電性発現」

座長：中村政明

10：45-11：05 松田真生（熊大院自然・准教授）

「巨大な負磁気抵抗効果を発現する金属錯体」

11：05-11：25 藤本 齊（熊大院自然・教授）

「鉄(II)フタロシアニン及び誘導体の分子構造と電子状態」

11：25-11：55 川田 知（福岡大理・教授）

「新しいトポロジーをもつスピントロニクスの特異的磁気効果」

11：55-13：00 昼休憩

座長：松田真生

13：00-13：10 徳島大貴（熊本大院自然・M1）

「キラルなルテニウム錯体を用いる酸化的不斉クロスカップリング反応」

13：10-13：30 濱松真由（熊大院自然・M2）

「キラルな三脚型四座配位子とその金属錯体の合成，構造，および不斉触媒機能」

13 : 30-13 : 50 松本尚英 (熊大院自然・教授)

「スピंकロスオーバー挙動と構造との相関を探る」

13 : 50-14 : 00 丸野裕司 (熊大院自然・M2)

「環状と一次元鎖状銅(II)-希土類(III)錯体の選択的生成及び磁気挙動」

14 : 00-14 : 10 西晃史朗 (熊大院自然・M1)

「直鎖型モノアミンと 2-メチル-4-フォルミルイミダゾールからなる 2 座配位子の鉄(II)スピंकロスオーバー錯体」

14 : 10-14 : 20 高橋沙織 (熊大理・B4)

「発光性イミダゾール基含有三脚型配位子希土類錯体の合成」

座長：藤本 齊

14 : 20-14 : 40 中島俊男 (大分大教育・教授)

「グラミシジンイオンチャネルの一価イオンの膜透過シミュレーション」

14 : 40-15 : 10 杉本 学 (熊大院自然・准教授)

「配位空間を利用した Graphitic Carbon Nitride の構造制御に関する理論予測」

15 : 10-15 : 30 休憩

座長：速水真也

15 : 30-16 : 00 佐藤 治 (九大先導研・教授)

「金属錯体のダイナミック磁性」

16 : 00-16 : 30 Kim Yang (Kosin Univ., Prof.)

「Coordination of Pyridyl-Complemented Polyamines」

16 : 30-17 : 00 今野 巧 (阪大院理・教授)

「単一の含硫アミノ酸から多彩なキラル金属化合物を創る」

17 : 15-19 : 30 懇親会 (FORICO)

世話人：速水真也

〒860-8555 熊本市黒髪 2-39-1

Tel & Fax: 096-342-3469

E-mail : hayami@sci.kumamoto-u.ac.jp